

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	湘南北部療育センター		
○保護者評価実施期間	2026年 1月5日		～ 2026年 2月8日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	32	(回答者数) 7
○従業者評価実施期間	2026年 2月9日		～ 2026年 2月 13日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数) 4
○事業者向け自己評価表作成日	2026年 3月11日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・利用する子どもたちが安心して通える	・活動への参加に際して、少しでも主体的に参加してもらえるように、興味や関心の高いものを活動へ取り入れるなど工夫しております。	・ご本人からのわずかな発信に対して、背景にある気持ちなどを考慮しながら受け取っていき、より安心して通所できる場になるように努めて参ります。
2	・手厚い職員配置	・ご家族の方とお話をする機会が少しでも多く設けられるように、職員の人数を多く配置しております。	・ご家族との相談機会を設けられるような時間的な工夫の検討や職員の専門性の向上も図っていきけるように努めて参ります。
3	・ご家族への丁寧な説明	・利用するにあたり大切な事項についての説明や利用中のご本人の様子などご家族の方にわかりやすく伝えることを意識しております。	・事前の説明事項の情報量が多くなるため、説明時間を要することになるため、時間的な配慮も検討して参ります。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・地域交流の機会	・公園などへの外出機会は設けておりますが、地域の他の子どもとの交流までいたっておりません。また、ご家族からの希望があまりないように認識しており、交流を前提とした活動の検討ができておりません。	・ご本人やご家族のご希望を大切にしながら、地域の他の子どもたちとの交流機会は検討して参ります。
2	・保護者同士の交流機会	・父母の会などの活動支援をおこなっていないため、ご家族同士の交流機会が設けられておりません。	・ご家族のニーズに合わせて、父母会などの活動支援については検討してまいります。また、対面またはオンラインによる保護者向けの研修として年に1回程度、研修機会を設けおり、継続して取り組んで参ります。
3	情報発信の弱さ	・月に1度の頻度で紙によるお便りや予定表を発行していますが、HPの定期的な更新やSNS等での情報発信ができていない。	・情報倫理などの観点も考慮しつつ、HPやSNSを活用した適切かつ正確な情報発信が行えるように検討していきたいと思います。